

2023(令和5)年

shin koh

心耕10月号

しん こう

また ラクビ W杯は 続いているよーの

西光寺々報

今月の行事

十二日(木) はじめの一歩

午後一時～ 尚弥陀経を学びます。

二十三日(日) 日曜法座

午後一時～ 任取法話

勉強会

社年会 四日 午後六時～

婦人会 十二日 午前十時～

草取り

十五日(日) 午前八時～

またまたのびてます、助けて下さい

写経会

十三日(金) 午後一時～

自分のペースでやっていきます。

寺カス

九日(月) 午前七時～

タオル体操 昼食、もみの木

ヨガ

三十七、三十八日(火)

午後一時～ 毎回千円

お朝事

毎朝六時半～

※一日はお休みです。

小三の娘は最近歴史に

興味がある。完全に私の

影響です。今のお気に入り

紫式部と葛飾北斎という

何ともマニアックな。

夏休みには、私が関西で仕事か

あり、家族もついてきた。娘は大

坂城に行きたいというので、行く

と、「つまんなかった」と、親として

は、せいかく遠水できたのにと思

うのだが、私も同じ事を昔して

いる。じいさんに、浅草の船に乗

せてもらって、「つまんなかった」と言

たのだ。その時のじいさんの淋し

そのな顔は、子どもながら反省

した。よくも悪くも自分に返ってくる。

法名ニ希望の方 十月十二日に

築地で戴ります。別紙参照。

任取

法座案内

十二日(木) 十三時〜十五時

はじめの一步 第三回

阿弥陀経を学びます。今回は、翻訳者の鳩摩羅什についてです。初めての方もぜひ参加して下さい。

二十二日(日) 十三時〜十五時

日曜法座

「悲しみあるがゆえによるこびあり、煩惱あるがゆえに菩提あり」
今月の法語カレンダーより、住職が話をします。

*感染症予防にご協力を

各種ご案内

・お朝事

毎朝六時半〜七時、お勤めをしています。日々のお参り、命日などにお参り下さい。
*一日はお休み

・草取り

十五日(日) 八時〜九時 是非お手伝いを

・写経会

十三日(金) 十三時〜十五時

・壮年会・婦人会主催の勉強会

壮年会 四日 十一月は一日 十八時〜
婦人会 十二日 十時〜

・西光寺チャンネル新作動画配信

YOUTUBE チャンネルにて新作節談「源光寺由来」の動画を配信！西光寺チャンネルで検索か、以下QRで

・門信徒会費 口座振込先

振込番号です ゆうちよ銀行
西光寺門信徒会 00180-0-713424
会費 年間一万二千元



みんなの寺カフェ

オール体操

10月9日(日) 10:00-12:30

会場：大々堂 定員：12名(先着順)
予約料：10,000円
場所：西光寺(〒180-0001 東京都荒川区西光)
連絡先：03-59-22-7412
主催：みんなの寺カフェ

・「みんなの寺カフェ」十月はオール体操

世代や立場を超えて集う寺カフェ
内容 タオル体操
講師 白金整形外科
日時 九日(月) 十時〜十二時半
昼食付 大人五〇〇円 子ども無料
予約制 お寺まで 締切 九日

・「はじめてのヨガ@西光寺」

開催日 三、十七、三十一日
時間 十三時〜十四時半
会費 一回千円 予約不要
持ち物 ヨガマット

・法名ご希望の方へ

十一月十二日に、西光寺で団体ツアーで築地本願寺に行きます。法名をご希望の方は、帰敬式を受けられますので、別紙参照の上、お申し込みください。

棄老説話

古くから老人を捨てるという説話は世界中に

ありました。日本には、おおきく二つのタイプがあります。一つには、難題解決型です。これは『雑宝蔵経』に説かれます。昔々ある国で老人を山に捨てなければならぬという法律があり、息子が親を山に捨てようとしたが思いとどまり、家に隠します。その後、隣国から難題に答えられなければ、国を攻めると王様は脅されます。この難題を解決したのが、捨てられようとした老人から知恵を授かった息子でした。その後、この国では老人を大切にした、という話です。

もう一つのパターンは、山に捨てられようとした老人が枝を所々で折っています。息子が理由を問うと「お前が帰りに迷う事がないように」と、この期に及んでもわが子を心配するのかと、引き返すという話です。他に、二つを合わせた型や、孫を連れて行き、「私も父を捨てるから」と言われる型もあります。



世界中に伝わっている話という事は、共通の課題である証拠です。現代人はどの型にあてはまるのでしょうか。

「あきらめろ、大丈夫、前に進んでいきます。」

こんなところに

仏教用語

用いて
教を紹介し
仏の近
な語を
身語を
います。

疑惑

最近では、疑わないと詐欺に引つ掛かります。電話、メール、玄関先でのあらゆると



ころに詐欺があふれています。疑う心に我々は慣れていきます。よく、信じればすくわれるという言葉があります。では、信じられなければすくわれないのでしょうか。浄土真宗にとつて「疑惑」は重要な言葉です。

真宗では私が信じる信じないという私を主語にはしません。阿弥陀仏を主語にします。阿弥陀仏がかならずあなたをすくうと誓われて仏に成られた。迷うことも疑うこともご存じで慈悲を届けておられます。私が信じる信じないの以前に、弥陀仏が私を願っておられることを聞くのです。

親鸞聖人は疑惑の和讃を二十三首記され、疑うことの罪を記されます。ところが、その最後の和讃には

仏智うたがふつみふかし この心をおもいしるならば
くゆるころをむねとして 仏智の不思議をたのむべし

疑いをなくすなくさないではなく、悔いるころを旨として、阿弥陀仏を抛り所といたしましょう、と閉じておられます。信じればすくわれる疑わなければすくわれるという次元ではなく、もうすでにすくいの真ただ中であつたと聞かせていた仏だこのです。

唯除

『大經』十九

前回の十八願を簡潔にすれば、自分の心の有様に気付かされに至れば必ず対となる状況を見ることになり、我が国に欲う喜びとともに、十全たるお念仏があるのだと言ふ事です。人間は知らないから疑念を持つのであって、知ったことを疑うことは出来ない。信は知です。知が信となるのです。知とは「法性とは色も無し、形もましまさず、しかれば心も及ばれず、言葉も絶えたり」と感知し、俺が俺がの私の心の生成過程を知らされ、迷い、不自由などから解放されて行くのです。解放されて行くという事を安楽と言います。安らぎのことです。浄土とも言います。その状態に成る事を欲生ともいいます。欲を動詞ではなく助動詞で読むならば「まさに生まれようとしている」となります。十九願・二十願の「欲」は動詞として読みます。十八願は人間がすぐわかれて行く状況を「至心信樂欲生」の三心で凝縮し示したものです。

この後に続くのが「唯除五逆誹謗正法」です。これは異訳の『如来会』も同様に「設我得仏……不取正覚」の外に置かれています。このことは重要な意味があると思えます。善導さんや法然さんは十八願を引文するときこ

の部分省いています。曇鸞さんは仏道へ導く人間の本性として『浄土論註』の「八番問答」でこの部分を取り扱います。善導さんは『観経疏』の中で下下品の罪惡と並べて抑止として解説します。親鸞さんもこれに合わせて「抑止門」としています。がよくよく考えてみますと

五逆は道徳とか倫理です。誹謗は単に仏法への非難なら色々な考えが有るので無視しても差し支えないと思えます。五逆誹謗が「設我得仏……不取正覚」の外に有るのは個人が至りつくべき道とは何ら

がないからです。宗教と倫理の問題は『歎異抄』の三条や十三条などを中心にあちこちに取り上げられている課題です。他力には善悪はないのです。しかし私たちは社会の中で常に倫理道徳にさらされて生活しており、そして常に宗教と道徳を混同して善悪などを判定しています。「悪人正機」という表現は間違っています。弥陀の本当の目当ては「十方衆生」の老若男女善悪貴賤を問わないからです。それが我々一人ひとりの掬いを願った大慈大悲の十八願だからです。七高僧の全てが念仏によって罪業が消えるというのは、社会的問題ではなく、個々人が持っている心の闇を超えさせようとしたからなのです。

住職多感

つき

体調不良に今月の住職多感はお休みさせていただきます。

十一月の行事

・十二日 築地本願寺参拝

・二十四～二十六日

西光寺報恩講

・十八日 寺カフェ

・十九日 草取り

発行

浄土真宗本願寺派(西)

西光寺

〒二九〇一〇〇二四

千葉県市原市根田

七二三一一

TEL : 0436-22-7412

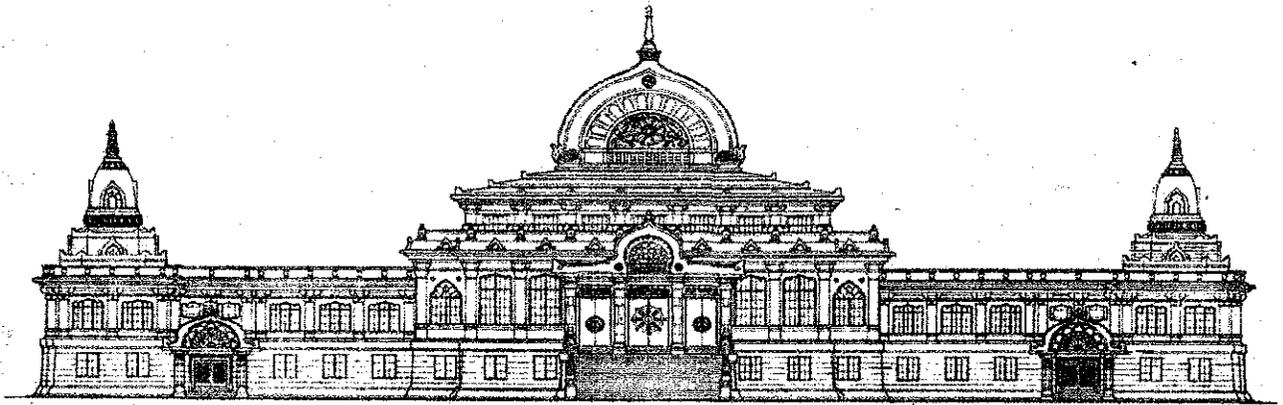
FAX : 0436-24-1652

HP : <https://www.saikohji.net>

MAIL : saikohji@saikohji.net

つきじほんがんに

築地本願寺へお参りに行きませんか？



築地本願寺外観

日時：11月12日（日）

8：15 西光寺集合、出発

17：30 西光寺到着（予定）

場所：築地本願寺

会費：3000円

（昼食代、築地本願寺への懇志、保険代含む）

締切：10月31日まで

連絡先：西光寺 Tel.0436-22-7412

✉ saikohji@saikohji.com

*送迎もご相談ください

旅程

8：15 西光寺集合、出発 === 10：00 築地本願寺到着、法要 === 12：00 昼食
（築地本願寺内でお齋） === 午後からは 14：00 の法要に出てもよし、自由行動
もよし（築地市場で買い物よし） === 16：00 築地出発 === 17：30 西光寺到着

ほうおんこう 報恩講とは？

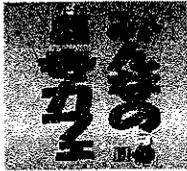
皆様が法事を営むように、親鸞聖人のご法事を報恩講と言います。最も大切な法要です。西光寺は11月12日築地本願寺の報恩講に参拝をします。

雅楽も加わる盛大な法要に参加してみませんか？

若住職運転のマイクロバスで行きます。安全運転を心がけます。

氏名	年齢	生年月日	住所	電話番号	領収書 様 報恩講参加費 として 円 領収しました。 西光寺

対心体操



おとなのみ 可
子どものみ 可

講師：市原地域リハビリテーション
広域支援センター
昼食：ジョブハウス・もみの木

10月9日(月) 10:00 ~ 12:30

会費：大人500円 子ども(18歳未満)無料
予約制：10/8締切 昼食付